

## G8 科学技術大臣会合の結果(概要)

1. 開催日 平成 20 年 6 月 15 日(日)
2. 開催地 万国津梁館(沖縄県名護市)
3. 参加国 G8 及び招へい国の 15 ヶ国及び EU の科学技術担当大臣又は政府高官(日本からは岸田 科学技術政策担当大臣)  
(参加代表団メンバー数:約 100 名)

## 4. 会合結果の概要

- G8 の科学技術担当大臣が初めて一堂に会して、科学技術を活用して人類社会に貢献していくかについて議論を行ったことに大きな意義。
- 低炭素社会の実現に向け、革新的な技術開発の重要性を確認、各国がこの分野の研究開発を強化することで一致。各国の研究開発計画の情報共有を進めていくことで一致。次世代バイオ燃料に関する国際協力の重要性を認識。
- アフリカ等の持続的な発展のために、各々の国の政策を尊重しつつ、科学技術協力を進めることが重要であると認識。途上国の人材開発を強化し、先進国と途上国との様々な形での政策対話の実施に賛同。(「日本アフリカ科学技術大臣会合」の開催計画に言及)
- 大規模研究施設の国際的共同利用の促進や重複投資の回避を目的として、各国の既存施設や将来計画の情報交換を行う G8 とその他の国の高級事務レベル会合を設けることを合意。
- 今後の予定として、日本から、上記の課題に関する各国の政策やプログラムの情報のとりまとめを提案し、歓迎された。来年のサミット議長国であるイタリアが第 2 回会合の開催を表明し、歓迎された。

G8 科学技術大臣会合出席者

【G8+EU】

日本	岸田 文雄	内閣府特命担当大臣
カナダ	リチャード・ディサーニ	産業省次官
フランス	ヴァレリー・ペクレス	高等教育・研究大臣
ドイツ	マイヤー・クラマー	教育研究省次官
イタリア	ジュゼッペ・ピッツァ	教育・大学研究省次官
ロシア	アンドレイ・フルセンコ	教育科学大臣
英国	イアン・ピアソン	科学・イノベーション大臣
アメリカ	レイモンド・オーバック	エネルギー省次官
EU	ヤネス・ポトチュニク	欧州委員会委員(科学・研究担当)

【招へい国】

ブラジル	アウグスト・セーサル・ガデーリャ・ヴィエイラ	科学技術省次官
中国	万鋼(ワン・ガン)	科学技術部長
インド	ティルマラチャリ・ラマサミ	科学技術省次官
メキシコ	ファン・カルロス・ロメロ・ヒックス	国家科学技術審議会長官
フィリピン	アラバストロ	科学技術省長官
韓国	李相睦(イ・サンモク)	教育科学技術部次官
南アフリカ	モシブディ・マンゲナ	科学技術大臣

## G8科学技術大臣会合における環境への配慮について

7月開催の北海道・洞爺湖サミットにおいては、地球温暖化対策など環境問題が主要テーマの一つとなると考えられることから、G8科学技術大臣会合の準備・運営にあたって可能な限り環境への配慮を行うこととし、具体的には次の取り組みを予定している。

### (1) 次世代自動車等によるシャトル運行

- 各国代表団宿泊場所と会合開催場所(万国津梁館)との間において、次世代自動車(燃料電池ハイブリッドバス)によるシャトルバスを運行する。

(参考) 燃料電池ハイブリッドバスは、高圧水素ガスを燃料とする燃料電池とバッテリーを動力源としてモーターを駆動するハイブリッドシステムにより走行するバスで、地球温暖化の原因であるCO<sub>2</sub>や大気汚染物質である窒素酸化物などを排出しないほか、エネルギー効率が高く、静粛性に優れている。

- また、那覇空港と各国代表団宿泊場所との間においてシャトルバスを運行する。

### (2) 「環境」をテーマにしたイベントの開催

- 会合のプレイベントとして、「環境とエネルギー問題」をテーマに、ノーベル賞受賞者を含むゲストスピーカーによる講演などを通して、いまなぜ科学技術が必要なのか、地域間・国際協力の可能性について考えるワークショップを開催する。

(参考) G8科学技術大臣会合「環境とエネルギー問題」ワークショップの開催概要

- ・開催日時: 平成20年6月14日(土) 9:00~15:00
- ・開催場所: 琉球大学(法文学部215教室)
- ・主催: 沖縄科学技術研究基盤整備機構、琉球大学、沖縄県、台湾中央研究院、ローレンスバークレー国立研究所
- ・参加者: 有馬朗人博士(日本科学技術振興財団会長)、  
スティーブン・チュー博士(ローレンスバークレー国立研究所所長)、  
北野宏明博士(ソニーコンピューターサイエンス研究所副所長)、

- その他にも、「環境」をテーマとするイベントの開催を予定している。

### (3) 会議全体のエコ化

- 関係施設に対して省エネ化・環境配慮について要請するとともに、事務機器や文房具の調達からゴミの分別まで、事務局として会議運営全体を通じて環境に配慮する。
- また、各国大臣への「かりゆしウェア」の贈呈を通じ、「クールビズ」の普及・定着の促進を図る。

関連イベント一覧

- 3月24日 講演会「環境とエネルギー」(主催:沖縄県)  
講演者:有馬朗人(元文部大臣兼科学技術庁長官)
- 3月28日 研究者交流会(主催:沖縄県主催)
- 5月31日・6月1日 第2回つくば3E(環境・エネルギー・経済)  
・ 基調講演「低炭素社会を目指した環境・エネルギー技術革新」(岸田大臣)  
・ 基調講演「つくばの新たな挑戦」(つくば市長)
- 6月13日 「ゲノム研究に関するシンポジウム」  
(主催:沖縄科学技術大学院大学設置促進県民会議)  
・ 次世代ゲノムシーケンサーや沖縄科学技術大学院大学の研究機能等を核とした沖縄の先端的なバイオ研究環境について考える。
- 6月14日 G8 科学技術大臣会合サテライト「環境とエネルギー問題」ワークショップ  
主催:沖縄科学技術研究基盤整備機構(OIST)／琉球大学 他  
・ 参加者:有馬朗人(同上)、ノーベル賞受賞者3名他  
・ 対象者:県内の一般市民、大学生、高校生 250名程度
- ノーベル学者等と科学技術大臣との意見交換(別添1)  
主催:沖縄科学技術研究基盤整備機構(OIST)主催
- 6月16日 わたしたちがはじめる地球の未来「サイコロ地球塾2008」未来へつなぐサイエンス&エコロジー(別添2)  
主催:沖縄県  
場所:沖縄県立博物館・美術館  
対象者:県内小・中・高校生 200名程度
- 8月6日~27日 「アジア青年の家」  
・ 日本及びアジア諸国などから75名程度の青少年が沖縄で共同生活を行い、環境問題・科学技術問題について体験学習する。

## 沖縄科学技術基盤整備機構(OIST)主催 ノーベル学者等と科学技術大臣との意見交換

6月14日に開催されるOIST主催のワークショップの参加者(ノーベル賞学者3名を含む)と、カーネギー会合及びG8科学技術大臣会合に参加する各国の科学技術担当大臣等とが、環境・エネルギー問題において科学技術の果たす役割について意見交換を行う。

日 時: 平成20年6月14日(土) 18:30~19:00

場 所: かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ 2階 美童(みやらび)

参加者: 有馬朗人 博士 日本科学技術振興財団会長  
沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員  
(元 文部大臣兼科学技術庁長官)

スティーブン・チュー博士 ローレンスバークレー国立研究所所長  
沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員  
(1997年ノーベル物理学賞受賞)

北野宏明 博士 ソニーコンピューターサイエンス研究所取締役副所長  
沖縄科学技術研究基盤整備機構スペシャルアドバイザー

李 遠哲 博士 前台湾中央研究院院長  
沖縄科学技術研究基盤整備機構運営委員会委員  
(1986年ノーベル化学賞受賞)

シドニー・ブレナー博士 沖縄科学技術研究基盤整備機構理事長  
(2002年ノーベル生理学・医学賞受賞)

(参考) OIST 主催「環境とエネルギー問題」ワークショップ

日 時: 平成20年5月14日(土)9:00-15:00

主 催: 沖縄科学技術研究基盤整備機構(OIST)／琉球大学 他

後 援: 沖縄県

参加者: 同上

対象者: 県内の一般市民、大学生、高校生 250名程度

概 要: 「環境とエネルギー問題」をテーマに、ノーベル賞受賞者を含むゲストスピーカーによる講演などを通して、科学技術の必要性、地域間・国際協力の可能性について考える。

## 県主催サイドイベント

わたしたちがはじめる地球の未来「サイコロ地球塾 2008」未来へつなぐサイエンス&エコロジー

日 時 2008年6月16日(月)

場 所 那覇市 沖縄県立博物館・美術館

参加国 日本(岸田内閣府特命大臣)  
フィリピン(アラバastro科学技術庁長官)  
アメリカ(メア総領事)  
他、ドイツ、フランス、イギリスからも参加

プログラム(すべてプレス公開)

12:30~12:45	アジア青年の家プログラム参加者と面談
13:35~14:00	実験工房・科学作品の見学
14:00~14:45	フォーラム 3階講堂 参加者: 県内の中・高校生、レスター・ミドルスクール、アジア青年の家参加者の生徒約 170 名 コーディネーター: 高島肇久(国連大学学長特別顧問) (1) 講演「世界の問題と科学技術」 鈴木基之(国連大学元副学長、放送大学教授) (2) G8科学技術大臣会合背景説明: 板倉参事官 (3) G8会合参加者と子供達の対話 ※冒頭に各国大臣より一言ずつご挨拶。 ※大臣方、生徒とも自分の席に着席頂き、その場で質疑応答形式。フランクに、車座になって対話を進める。 (4) アニメ「宇宙エレベーター」